

創造・参加・実践  
No.594



西日本旅客鉄道労働組合  
〒530-0012 大阪市北区芝田2丁目1番18号  
西 阪 急 ビ ル 9 階  
TEL06-6375-9869代 JR071-7155代  
(FAX)06-6373-4133 JR071-7151  
発行責任者 荻山 市朗  
編集責任者 宮野 勇馬

# 中央本部青年女性委員会 第27回定期委員会開催

## JR西労組中央本部青年女性委員会 第27回定期委員会

### ——スローガン——

メインスローガン

サブスローガン

#### 「創造」

形式にとらわれず  
新しい活動を創ろう!

#### 「参加」

労働組合はみんなのもの  
だからみんなで参加しよう!

#### 「実践」

言うだけでは何も変わらない  
言ったからには実践しよう!

- ◆ 自覚と誇りを持ち、みんなで安全と働きやすい職場環境を築き上げよう!
- ◆ 明るく・楽しく・元気に! 共に支え合う仲間の輪を広げよう!
- ◆ 一人一役・全員主役! 全員参加でJR西労組運動を継承しよう!



神戸ポートピアホテルに、200名が集結

## 誰もがJR西労組が良いと思える より魅力ある組織を目指して団結!

JR西労組中央本部青年女性委員会は10月13日(金)〜14日(土)の2日間にわた

り、神戸ポートピアホテルに於いて、約200名の参加者のもと「第27回定期委員会」を開催した。

1日目の冒頭には、福知山線列車事故をはじめとする全ての列車事故、伯備線

車死亡事故をはじめとする全ての労働災害でお亡くなりになられた方々へ哀悼の意を表し、黙祷を捧げた。

準備機関を代表して、小林青年女性委員長(神戸地本)から歓迎の挨拶が行われ、以降の議事進行を務める議長団には、新田雄基委員長(神戸地本)、今村沙里委員長(福岡地本)が選出された。

本部を代表して新倉青年女性委員長が安全・組織・青年活動などについて挨拶を行った。

また、JR西労組荻山中央執行委員長をはじめ、多くのご

来賓の方々にご臨席を賜り、激励の挨拶を頂いた。早川副委員長から活動経過報告、犬飼事務局長から活動方針案の提起がなされた。その後、機関紙コンクール表彰式を行った。

2日目は、全体質疑が行われ、各地方本部・総支部の各級機関から選出された委員から、安全・政治・情宣

活動・職場環境、そして青年活動の充実についてなど、19名から38項目にわたる質疑がなされた。

今後のJR西労組・JR西日本を担っていくのは、青年女性委員会世代であるとの高い志を持った組合員の熱い思いであり、本部青年女性委員会が提起した活動方針が、いっそう補強さ

れた。スローガン・サブスローガン・活動方針の採択では、満場一致で承認され、その後新たな役員体制が発足、委員会メンバーの提起・採択を行った。

最後に、再任された新倉青年女性委員長の団結カンパニーで第27回定期委員会閉会した。

準備・進行補助にあたられた神戸地本青年女性委員会の皆様に感謝申し上げる!

※質疑・答弁の詳細は「JR西労組ニュース」を参照ください。

## より安全なバス産業を目指して 第1回バス対策委員会開催

10月25日(水)、中央本部は両バス地本の代表者7名とともに、広島地本会議室において第1回バス対策委員会を開催した。安全の確立及び労働力の確保の課題、2017労働協約改訂の取り組み、両バス会社の経営動向、2018春季生活闘争にむけた連携強化、組織の充実・強化に向けた課題など、バス事業に関する諸課題の解決等に向けて意思統一を図った。

バス産業をめぐっては、これまでにもバス対策委員会及び、JR連合自動車連絡会と連携して、2012年に発生した関越道におけるツアーバス事故をきっかけに、行き過ぎた規制緩和の是正などを求めてきた。しかし、その後も事故が相次いでおり、特に昨年1月15日に発生した、軽井沢におけるスキーツアーバス転落事故以降、国主導の再発防止に向けた対策が進め

られている。今回開催したバス対策委員会においても、安全の確立・労働力確保に向けた課題に議論が集中した。

労働力の確保は、喫緊の課題となっており、長時間労働・低賃金・危険な仕事と、バス産業に対する負のイメージが、蔓延してしまっていることが主な要因であり、マイナスイメージの払拭をはかるための根本的な取り組みが、バス産業

全体の課題ではないかとの意見が出された。今後もJR連合自動車連絡会との連携を密にして、国土交通省や運輸局、交運労協へ働きかけていく。



安全確立・労働力確保に議論が集中したバス対策委員会

## 連合中央女性集會に9名が参加

## 終了後は女性役員意見交換会で親睦を深める



情報を共有し、親睦を深めた参加者

終了後は、JR連合第5回女性役員意見交換会を開催し、各単組の労働協約改訂交渉の妥結結果や、男女平等参画の取組みについて意見交換を行った。懇親会では、それぞれ各単組で活躍している女性執行委員がお互いの取組み等について、情報共有して親睦を深めた。

## 広島地本、野球部を激励

10月23日に、第43回社会人野球日本選手権本大会出場に際し、JR西労組を代表して、広島地本松原委員長は、JR西日本硬式野球部の花本監督を訪ね、激励を行った。



激励を行う広島地本 松原委員長

## 最新のJR西労組情報をチェックしよう!

JR西労組ホームページ  
<http://www.jrw-union.gr.jp>



QRコードでダイレクトニュースを登録して下さい

労働協約改訂交渉や春闘等のJR西労組運動の情報を文字ニュースとして配信します。

※wjr.comをドメイン指定して下さい。